

コニカミノルタグループ 2009年3月期 第3四半期決算説明会

2009年1月29日

コニカミノルタホールディングス株式会社

常務執行役 松本 泰男

● 本資料の記載情報

表示金額につきましては、四捨五入による億円単位となっております。

● 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料で記載されている業績予想、将来予想は現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合があることをご承知おき下さい。

- 08年度第3四半期のレビュー
- 08年度通期業績予想の修正
- 収益改善に向けたグループ経営体質強化の取組み

08年度第3四半期 全社業績



KONICA MINOLTA

	3Q累計			3Q		
	08年度	07年度	増減率	08年度	07年度	増減率
売上高	7,466	7,950	-6%	2,137	2,700	-21%
売上総利益	3,470	3,989	-13%	1,038	1,392	-25%
(売上総利益率)	46.5%	50.2%		48.6%	51.5%	
営業利益	634	896	-29%	147	325	-55%
(営業利益率)	8.5%	11.3%		6.9%	12.0%	
経常利益	541	864	-37%	62	318	-80%
税前利益	506	852	-41%	8	314	-98%
当期純利益	273	557	-51%	△ 19	181	-
(当期純利益率)	3.7%	7.0%		-0.9%	6.7%	
			増減			増減
為替レート US\$	102.84	117.28	△ 14.44	96.32	113.19	△ 16.87
ユーロ	150.70	162.82	△ 12.12	126.74	163.87	△ 37.13
EPS	51.55	104.98		△ 3.64	34.05	
ROE(年換算)	8.6%	17.9%		-1.8%	17.4%	

08年度第3四半期(3ヶ月)全社業績 補足説明



- 売上高： ▪ 円高による為替換算影響 $\Delta 318$ 億円
 (米ドル： $\Delta 111$ 億円 ユーロ： $\Delta 136$ 億円)
- 営業利益： ▪ 円高による為替換算影響 $\Delta 101$ 億円
 ▪ 会計基準変更による影響 $\Delta 25$ 億円
 (減価償却期間変更： $\Delta 16$ 億円 棚卸資産低価法： $\Delta 7$ 億円)
- 営業外費用： ▪ 円高による為替差損 $\Delta 71$ 億円
- 特別損失： ▪ 投資有価証券の評価損 $\Delta 39$ 億円
 ▪ 印刷フィルム終了に伴う費用 $\Delta 7$ 億円

08年度第3四半期 事業別売上高/営業利益



【億円】

売上高	3Q累計			3Q		
	08年度	07年度	増減率	08年度	07年度	増減率
情報機器	4,862	5,221	-7%	1,425	1,752	-19%
オプト	1,465	1,340	9%	371	507	-27%
メディカル&グラフィック	946	1,176	-20%	284	370	-23%
その他事業	123	123	0%	36	40	-10%
HD他	70	89	-22%	21	31	-31%
全社	7,466	7,950	-6%	2,137	2,700	-21%

営業利益	3Q累計			3Q		
	08年度	07年度	増減率	08年度	07年度	増減率
情報機器	477	671	-29%	154	224	-31%
オプト	194	242	-20%	5	111	-96%
メディカル&グラフィック	42	59	-29%	13	19	-30%
その他事業	11	15	-27%	2	2	-31%
HD消去他	△ 90	△ 91	-	△ 26	△ 31	-
全社	634	896	-29%	147	325	-55%

08年度第3四半期(3ヶ月) 事業別概況



- 情報機器： ・企業の設備投資抑制・信用収縮の影響により、
先進国市場でのMFP販売が減速。
 (為替換算影響額△285億円を除けばほぼ前年並みの売上高)
- オプト： ・個人消費の低迷を受けてデジタル家電系各メーカーが
生産調整を強め、11月から受注激減。
- メディカル& : ・国内外市場でのフィルム製品の需要減少が加速。
グラフィック 景気悪化の影響でデジタル機器は販売低調。
- その他： ・緊急施策として経費削減・抑制を徹底。

情報機器事業 営業利益増減分析



【億円】

〈営業利益〉	1Q	2Q	3Q	累計
08年度	171	152	154	477
07年度	214	233	224	671
増減	△ 43	△ 81	△ 70	△ 194

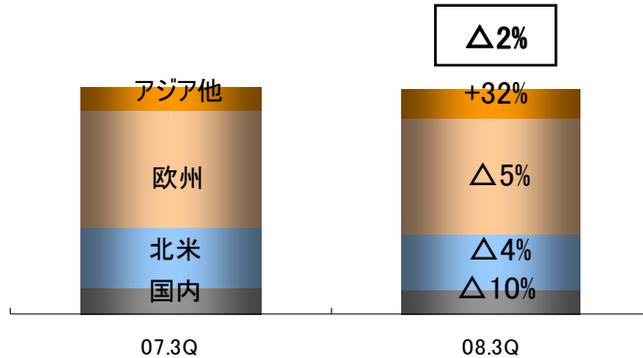
〈増減要因〉	3Q主な内訳			
為替影響	5	△ 5	△ 88	△ 88 €: 66億
会計制度変更	△ 7	△ 7	△ 8	△ 23 棚卸資産低価法
新規連結暖簾償却など	△ 3	△ 12	△ 11	△ 26 ダンカ: 10億
事業外の増減要因	△ 5	△ 24	△ 107	△ 136
価格変動	△ 32	△ 42	△ 20	△ 115
数量増減他	27	2	△ 5	24
コストダウン(正味)	7	9	13	28 コストダウン: 19億 コストアップ: △6億
経費増減(新規連結除く)	△ 40	△ 25	49	△ 16
事業での増減要因	△ 38	△ 56	37	△ 57

08年度第3四半期(3ヶ月) 情報機器事業販売状況



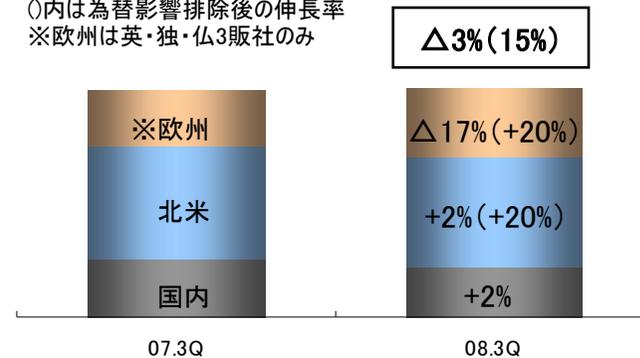
KONICA MINOLTA

カラーMFP 地域別販売台数



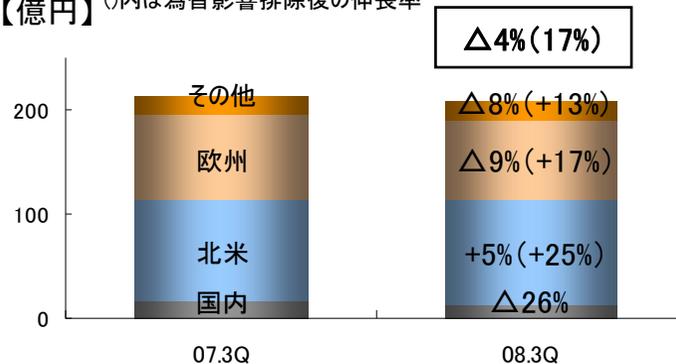
MFPノンハード売上高(カラー+モノクロ)

()内は為替影響排除後の伸長率
※欧州は英・独・仏3社のみ

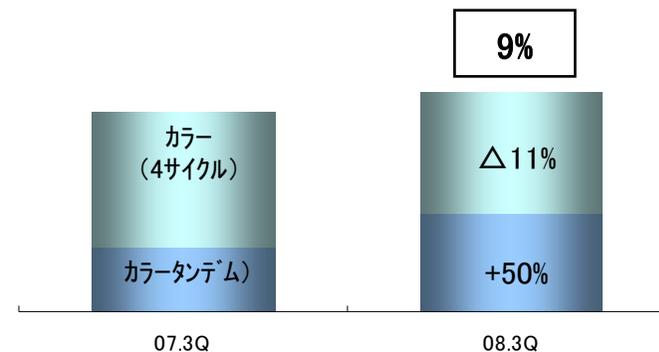


プロダクションプリント地域別売上高

【億円】()内は為替影響排除後の伸長率



カラーLBP 販売台数



- カラーMFPは、日米欧市場での伸び悩みを新興国市場で補い、前年並みの販売数量を維持。
- カラーLBPは、企業ユーザー向けタンデムプリンタの販売伸長により、前年比増となる。
- プロダクションプリント及びMFPノンハード売上は、現地通貨ベースでは前年比2桁増と堅調。

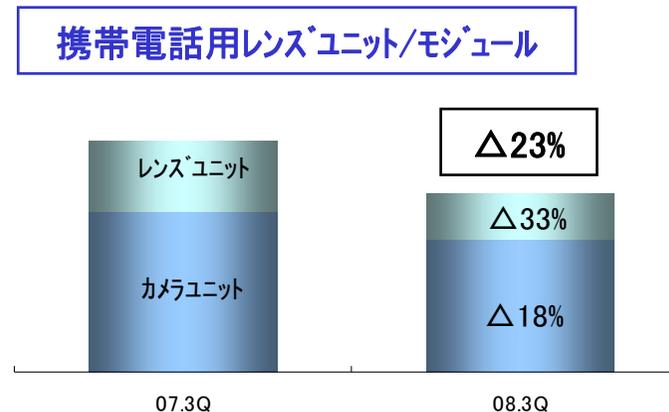
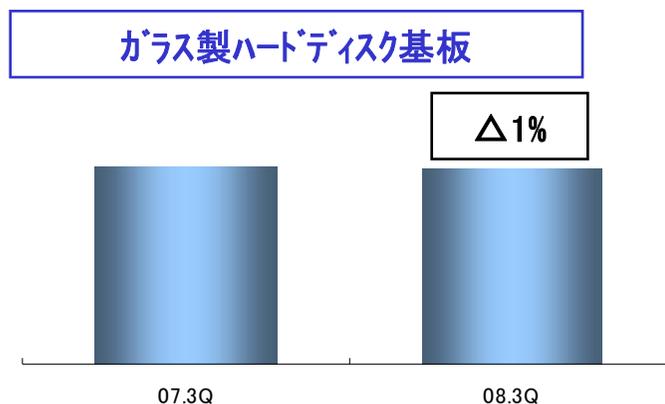
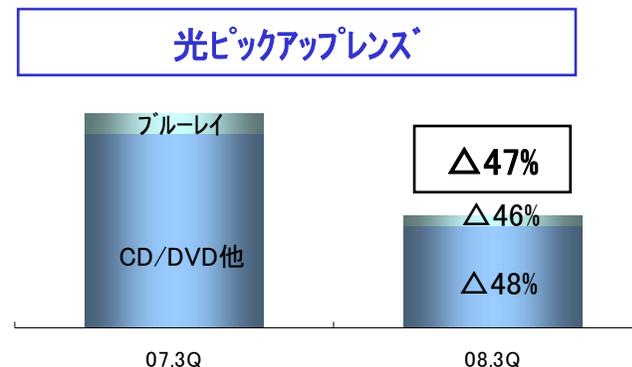
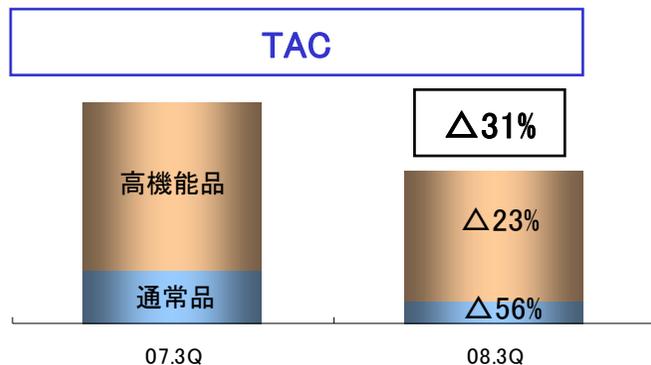
オペト事業 営業利益増減分析



【億円】

〈営業利益〉	1Q	2Q	3Q	累計	
08年度	88	101	5	194	
07年度	47	83	111	242	
増減	41	18	△ 107	△ 48	
〈増減要因〉					3Q主な内訳
為替影響	△ 4	△ 3	△ 2	△ 9	
会計制度変更	△ 13	△ 24	△ 16	△ 54	加速償却等
事業外の増減要因	△ 18	△ 27	△ 18	△ 63	
価格変動	△ 23	△ 34	△ 28	△ 84	
数量増減他	110	91	△ 52	149	
コストダウン(正味)	11	6	11	28	
経費増減影響(減価償却含む)	△ 39	△ 18	△ 20	△ 77	TAC第6工場償却増等
事業での増減要因	59	45	△ 89	15	

08年度第3四半期(3ヶ月) オプト事業販売状況(販売数量)



- TACフィルムは、通常品の販売が前年同期比で半減。VA-TACなど高機能品は△23%減に留まる。
- 光ピックアップレンズは、大幅調整を受け、既存用・BD用ともにほぼ半減。
- ガラス製ハードディスク基板は、前年並みの数量を維持。

08年度下半期業績予想に対する進捗度

売上高	※10/30公表		【億円】
	3Q実績	下半期予想	進捗率
情報機器	1,425	3,262	44%
オプト	371	956	39%
メディカル&グラフィック	284	688	41%
その他事業	36	84	43%
HD他	21	30	70%
全社	2,137	5,020	43%

営業利益	※10/30公表		【億円】
	3Q実績	下半期予想	進捗率
情報機器	154	237	65%
オプト	5	120	4%
メディカル&グラフィック	13	16	82%
その他事業	2	10	16%
HD消去他	△ 26	△ 71	-
全社	147	313	47%



- 情報機器：
- ・世界的に実体経済が悪化する中、企業の設備投資抑制や金融市場の信用収縮の状況は長引き、MFPの販売環境は厳しい状況が続く。
 - ・米ドル・ユーロなどに対して更なる円高が懸念される。
- オプト：
- ・09年春モデルの受注は獲得したが、低調な年末商戦の結果、全般に通常の季節性を超える水準の受注減。
 - ・最終製品の価格下落の影響から、セットメーカーからの価格圧力が強まる。
- メディカル&グラフィック：
- ・デジタル化の進行で、フィルム製品に対する需要減少は一層加速する。

08年度通期業績予想修正



	今回予想	前回予想 (10/30公表)	増減	前年実績	増減率
売上高	9,550	10,350	△ 800 -8%	10,716	-11%
営業利益	650	800	△ 150 -19%	1,196	-46%
(営業利益率)	6.8%	7.7%		11.2%	
経常利益	510	760	△ 250 -33%	1,042	-51%
税前利益	※380	720	△ 340 -47%	990	-62%
当期純利益	170	420	△ 250 -60%	688	-75%
(当期純利益率)	1.8%	4.1%		6.4%	

為替レート	US\$	95.00	} 4Q 想定	95.00	} 下期 想定	114.28
	ユーロ	120.00		120.00		161.53
営業利益の1円あたり感応度(年間): US\$ 1億円 / ユーロ 8.5億円						

※4Qの特別損失に、構造改革費用95億円を計上

08年度通期業績予想修正(事業別売上高/営業利益)



							【億円】
売上高	今回予想	前回予想	増減	増減率	前年実績	増減率	
情報機器	6,300	6,700	△ 400	-6%	7,010	-10%	
オプト	1,700	2,050	△ 350	-17%	1,823	-7%	
メディカル&グラフィック	1,300	1,350	△ 50	-4%	1,611	-19%	
その他事業	150	170	△ 20	-12%	168	-11%	
HD他	100	80	20	25%	104	-4%	
全社	9,550	10,350	△ 800	-8%	10,716	-11%	
営業利益	今回予想	前回予想	増減	増減率	前年実績	増減率	
情報機器	560	560	0	0%	901	-38%	
オプト	145	310	△ 165	-53%	313	-54%	
メディカル&グラフィック	50	45	5	11%	78	-36%	
その他事業	15	20	△ 5	-25%	21	-28%	
HD消去他	△ 120	△ 135	15	-	△ 116	-	
全社	650	800	△ 150	-19%	1,196	-46%	

収益改善に向けたグループ経営体質強化の取組み



KONICA MINOLTA

急激な事業環境の悪化に対処するため、現在進めている経費削減及び投資抑制を中心とする緊急施策の取組みを継続強化するとともに、一部追加施策の前倒し実行によって、08年度下期営業利益の確保、並びに09年度収益性改善及びFCF創出に向けた構造改革に着手する。

1. 製造固定費の圧縮

- ・需要縮小に対応して国内外拠点の生産体制・人員の最適化を進める。

2. 販売費・一般管理費の圧縮

- ・管理間接業務の効率化を図り、海外販売部門のスリム化を進める。

3. 不採算/低採算分野の取捨選択

- ・印刷フィルムの生産・販売を終了。

4. 販売価格の見直し

- ・円高に対応して海外市場において現地販売価格を引上げる。

5. 高収益且つ事業機会拡大が見込まれる分野でのポジショニング獲得

- ・プロダクションプリント、TACフィルムなどで新製品・新商材投入の準備を進める。

参考情報

08年度全社業績 四半期推移



【億円】

	08年度				07年度				対前年増減率			
	1Q	2Q	3Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計
売上高	2,551	2,778	2,137	7,466	2,524	2,726	2,700	7,950	1%	2%	-21%	-6%
売上総利益	1,199	1,233	1,038	3,470	1,260	1,337	1,392	3,989	-5%	-8%	-25%	-13%
(売上総利益率)	47.0%	44.4%	48.6%	46.5%	49.9%	49.0%	51.5%	50.2%				
営業利益	245	242	147	634	247	323	325	896	-1%	-25%	-55%	-29%
(営業利益率)	9.6%	8.7%	6.9%	8.5%	9.8%	11.9%	12.0%	11.3%				
経常利益	279	199	62	541	277	270	318	864	1%	-26%	-80%	-37%
税前利益	308	191	8	506	275	264	314	852	12%	-28%	-98%	-41%
当期純利益	176	117	△ 19	273	161	215	181	557	9%	-46%	-	-51%
(当期純利益率)	6.9%	4.2%	-0.9%	3.7%	6.4%	7.9%	6.7%	7.0%				
為替レート	US\$	104.55	107.66	96.32	120.78	117.87	113.19		対前年増減			
	ユーロ	163.43	161.93	126.74	162.72	161.88	163.87		-16.23	-10.21	-16.87	
									0.71	0.05	-37.13	

08年度事業別売上高/営業利益 四半期推移



【億円】

売上高	08年度				07年度				対前年増減率			
	1Q	2Q	3Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計
情報機器	1,667	1,771	1,425	4,862	1,728	1,741	1,752	5,221	-4%	2%	-19%	-7%
オプト	511	584	371	1,465	375	458	507	1,340	36%	27%	-27%	9%
メディカル&グラフィック	313	349	284	946	358	449	370	1,176	-13%	-22%	-23%	-20%
その他事業	40	47	36	123	38	45	40	123	6%	4%	-10%	0%
HD他	21	28	21	70	26	33	31	89	-19%	-15%	-31%	-22%
全社	2,551	2,778	2,137	7,466	2,524	2,726	2,700	7,950	1%	2%	-21%	-6%

営業利益	08年度				07年度				対前年増減率			
	1Q	2Q	3Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計
情報機器	171	152	154	477	214	233	224	671	-20%	-35%	-31%	-29%
オプト	88	101	5	194	47	83	111	242	87%	21%	-96%	-20%
メディカル&グラフィック	14	14	13	42	13	27	19	59	9%	-47%	-30%	-29%
その他事業	3	6	2	11	4	9	2	15	-26%	-27%	-31%	-27%
HD消去他	△ 33	△ 32	△ 26	△ 90	△ 32	△ 29	△ 31	△ 91	-	-	-	-
全社	245	242	147	634	247	323	325	896	-1%	-25%	-55%	-29%

08年度業績予想修正



【億円】

	08年度修正予想		07年度実績		対前年増減率		前回公表(10/30)		差異率	
	下期	通期	下期	通期	下期	通期	下期	通期	下期	通期
売上高	4,220	9,550	5,466	10,716	-23%	-11%	5,020	10,350	-16%	-8%
営業利益	163	650	625	1,196	-74%	-46%	313	800	-48%	-19%
(営業利益率)	3.9%	6.8%	11.4%	11.2%			6.2%	7.7%		
経常利益	31	510	496	1,042	-94%	-51%	281	760	-89%	-33%
税前利益	△ 118	380	451	990	-	-62%	221	720	-	-47%
当期純利益	△ 122	170	312	688	-	-75%	127	420	-	-60%
(当期純利益率)	-2.9%	1.8%	5.7%	6.4%			2.5%	4.1%		

為替レート	US\$	95.00	109.24	114.28	95.00
	ユーロ	120.00	160.76	161.53	120.00

※4Q想定レート

08年度業績予想修正(事業別売上高/営業利益)



KONICA MINOLTA

【億円】

売上高	08年度修正予想		07年度実績		対前年増減率		前回公表(10/30)		差異率	
	下期	通期	下期	通期	下期	通期	下期	通期	下期	通期
情報機器	2,862	6,300	3,541	7,010	-19%	-10%	3,262	6,700	-12%	-6%
オプト	606	1,700	989	1,823	-39%	-7%	956	2,050	-37%	-17%
メディカル&グラフィック	638	1,300	805	1,611	-21%	-19%	688	1,350	-7%	-4%
その他事業	64	150	85	168	-25%	-11%	84	170	-24%	-12%
HD他	51	100	46	104	12%	-4%	30	80	70%	25%
全社	4,220	9,550	5,466	10,716	-23%	-11%	5,020	10,350	-16%	-8%

営業利益	08年度修正予想		07年度実績		対前年増減率		前回公表(10/30)		差異率	
	下期	通期	下期	通期	下期	通期	下期	通期	下期	通期
情報機器	237	560	454	901	-48%	-38%	237	560	0%	0%
オプト	△ 45	145	182	313	-	-54%	120	310	-	-53%
メディカル&グラフィック	22	50	38	78	-42%	-36%	16	45	38%	11%
その他事業	6	15	8	21	-23%	-28%	11	20	-45%	-25%
HD消去他	△ 56	△ 120	△ 56	△ 116	-	-	△ 71	△ 135	-	-
全社	163	650	625	1,196	-74%	-46%	313	800	-48%	-19%

08年度第3四半期累計 主要3事業売上・数量



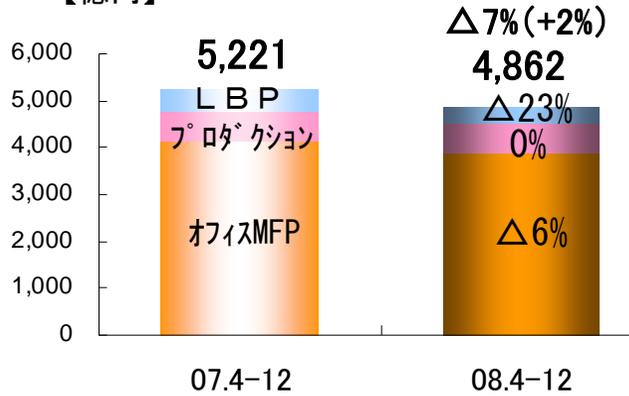
KONICA MINOLTA

売上高

■情報機器事業

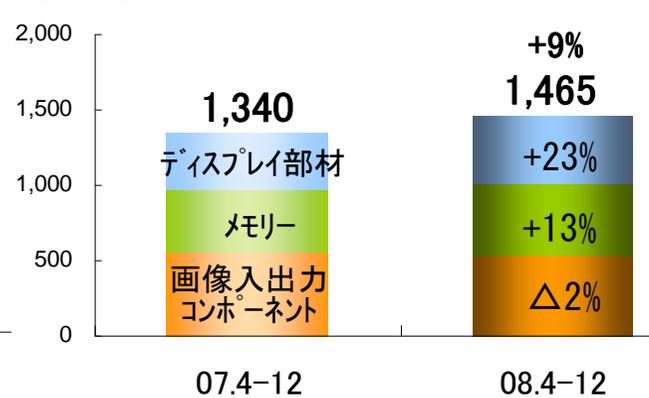
(内は為替影響排除後の伸長率)

【億円】



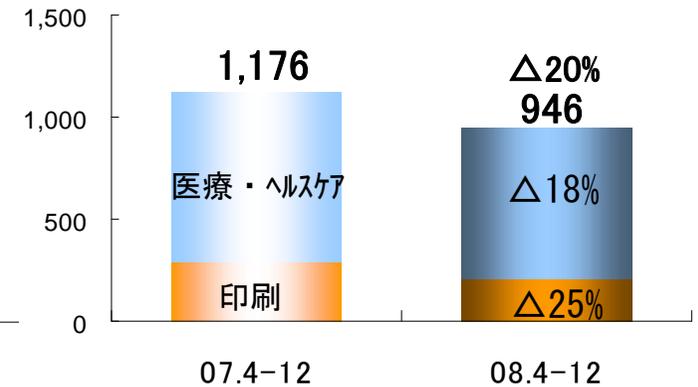
■オプト事業

【億円】



■メディカル&グラフィック事業

【億円】



販売数量増減(対前年)

MFP	△4%
カラー	+12%
モノクロ	△11%
うちプロダクションプリント	△6%
LBP	△28%
カラー	0%
うちタンデム	+54%
モノクロ	△37%

ディスプレイ部材	
TACフィルム	+30%
メモリー	
光ピックアップレンズ	△18%
ガラスHD基板	+45%
画像入出力コンポーネント	
携帯用コンポーネント	+38%

医療・ヘルスケア	
X線フィルム	△15%
CR(デジタル入力機)	+12%
印刷	
印刷フィルム	△40%
デジタル印刷機	△21%

The essentials of imaging

08年度第3四半期(3ヶ月)主要3事業売上・数量

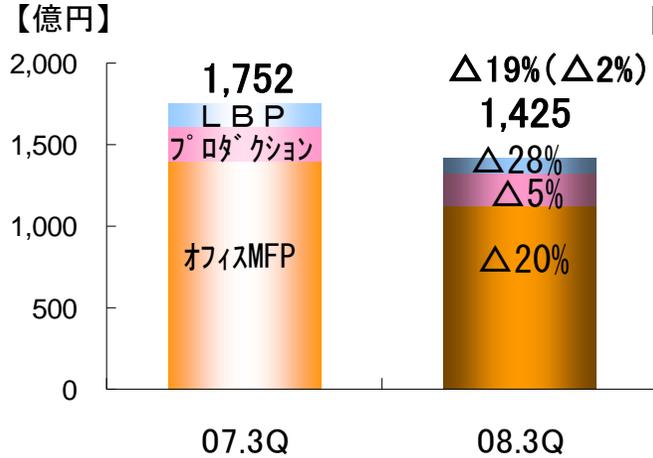


KONICA MINOLTA

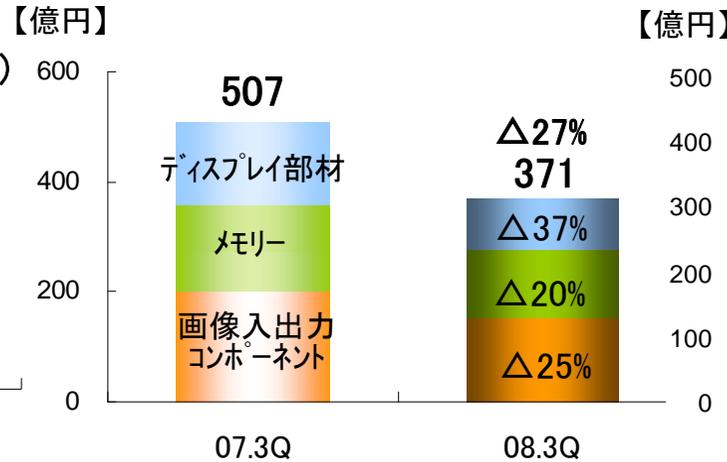
売上高

■情報機器事業

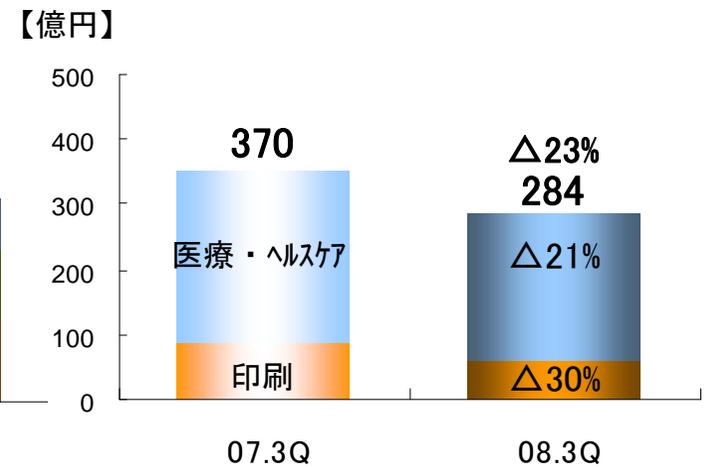
()内は為替影響排除後の伸長率



■オプト事業



■メディカル&グラフィック事業



販売数量増減(対前年)

■ MFP	△10%
カラー	△2%
モノクロ	△14%
うちプロダクションプリント	△13%
■ LBP	△16%
カラー	+9%
うちタンデム	+50%
モノクロ	△26%

■ ディスプレイ部材	
TACフィルム	△31%
■ メモリー	
光ピックアップレンズ	△47%
ガラスHD基板	△1%
■ 画像入出力コンポーネント	
携帯用コンポーネント	△23%

■ 医療・ヘルスケア	
X線フィルム	△20%
CR(デジタル入力機)	+3%
■ 印刷	
印刷フィルム	△43%
デジタル印刷機	△30%

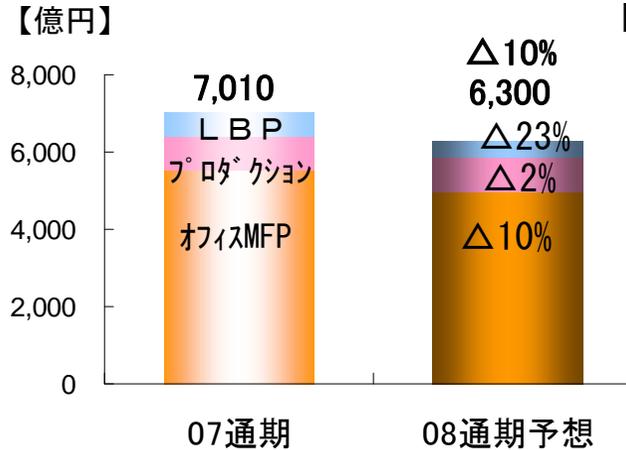
08年度通期業績予想 主要3事業売上・数量予想



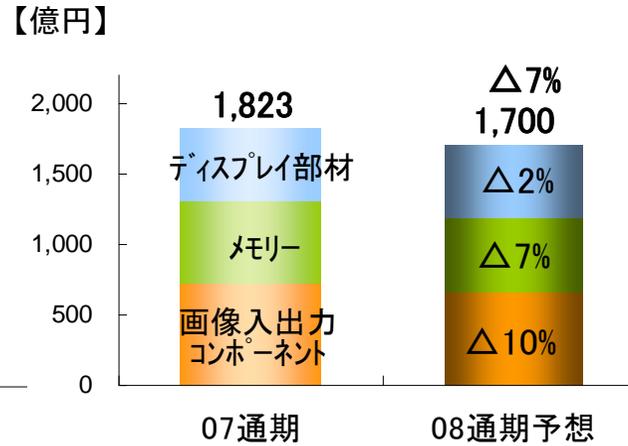
KONICA MINOLTA

売上高

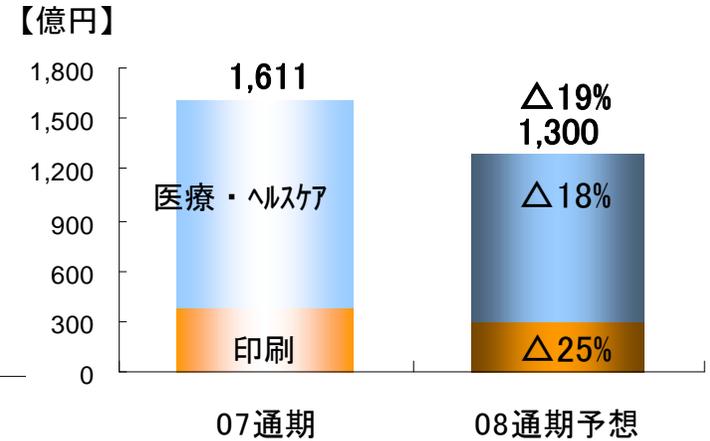
■情報機器事業



■オプト事業



■メディカル&グラフィック事業



販売数量増減(対前年)

MFP	△5%
カラー	+10%
モノクロ	△12%
うちプロダクションプリント	△7%
LBP	△25%
カラー	+10%
うちタンデム	+70%
モノクロ	△40%

ディスプレイ部材	
TACフィルム	+5%
メモリー	
光ピックアップレンズ	△25%
ガラスHD基板	+10%
画像入出力コンポーネント	
携帯用コンポーネント	+20%

医療・ヘルスケア	
X線フィルム	△20%
CR(デジタル入力機)	+15%
印刷	
印刷フィルム	△30%
デジタル印刷機	△30%

販売管理費



KONICA MINOLTA

【億円】

	08年度				07年度				増減			
	1Q	2Q	3Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計
販売費	130	150	115	395	152	154	163	469	-15%	-2%	-29%	-16%
研究開発費	209	210	208	627	187	197	207	591	12%	7%	1%	6%
人件費	361	364	322	1,046	411	393	416	1,219	-12%	-7%	-23%	-14%
その他	256	266	246	767	263	269	282	814	-3%	-1%	-13%	-6%
合計	955	991	891	2,836	1,013	1,013	1,067	3,093	-6%	-2%	-17%	-8%

参考:実質増減

①: 会計制度影響排除 (サービス費用の原価計上分)	1,034	1,066	955	3,054					2%	5%	-10%	-1%
②: ①+為替影響排除	1,063	1,091	1,049	3,204					5%	8%	-2%	4%
③: ②+新規連結影響排除 (主にダンカ)	1,052	1,047	1,006	3,105					4%	3%	-6%	0%

営業外収支

	【億円】				(参考)
	1Q	08年度		累計	07年度 3Q累計
		2Q	3Q		
金融収益	13	2	6	21	20
為替収益	25	-	-	25	0
その他	19	23	4	46	60
営業外収益計	57	25	10	92	80
金融費用	13	15	12	41	33
為替差損	-	31	71	102	-
棚卸資産廃棄損	-	-	-	-	32
その他	9	21	12	42	47
営業外収支計	23	67	95	185	112
営業外収支	35	△ 43	△ 85	△ 93	△ 31

※棚卸資産評価損は08年度より原価に計上

特別損益



KONICA MINOLTA

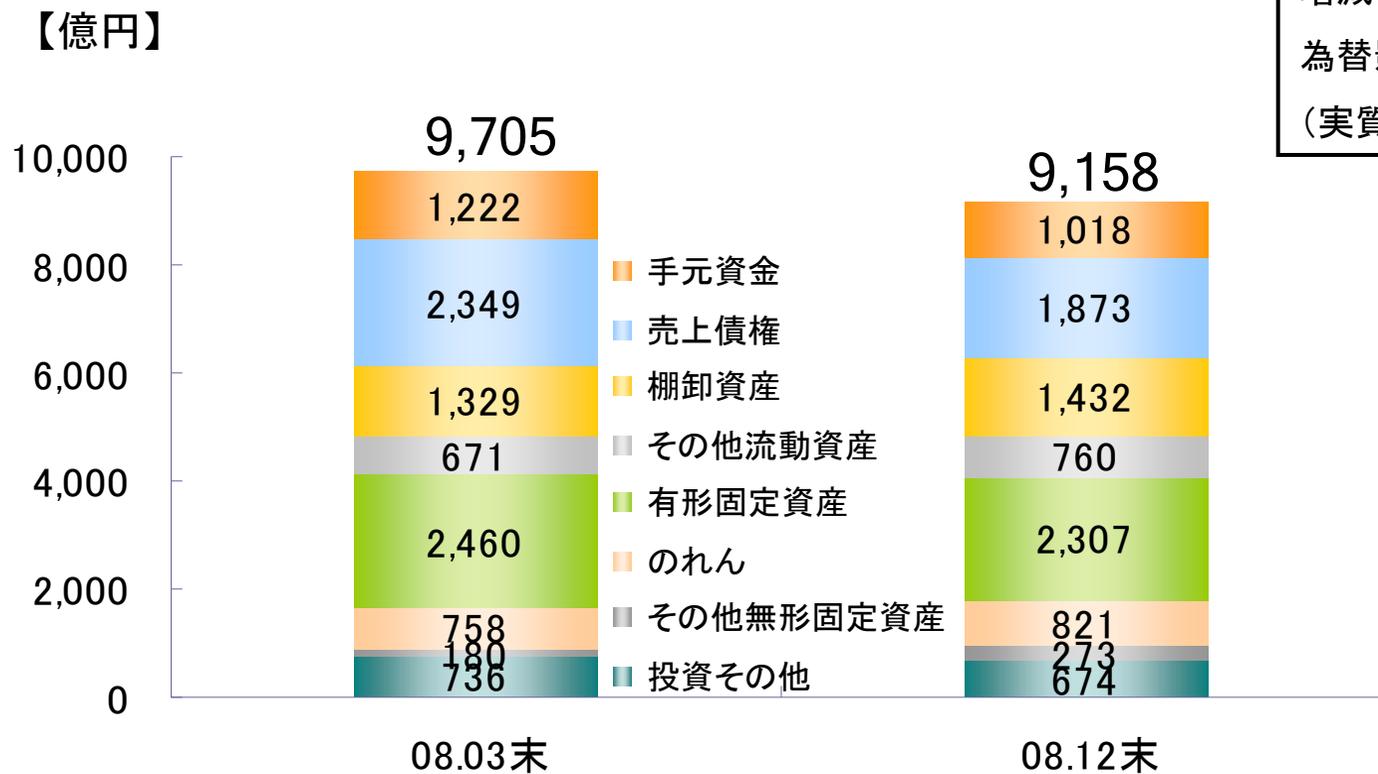
	【億円】				(参考)
	08年度			累計	07年度
	1Q	2Q	3Q		3Q累計
固定資産売却益	1	0	0	1	12
株式売却益	28	0	-	28	0
他	31	8	-	39	3
特別利益	59	9	0	68	15
固定資産除売却損	5	6	5	16	16
株式評価売却損	0	0	39	39	0
減損損失	0	2	0	3	5
退職給付制度改定損	20	-	-	20	-
構造改革費用他	6	9	11	26	8
その他	-	-	-	-	6
特別損失	31	17	55	103	27
特別損益	28	△ 8	△ 55	△ 35	△ 12

貸借対照表(資産)

資産の部

為替レート	08.3末	08.12末
US\$	100.19	91.03
ユーロ	158.19	127.96

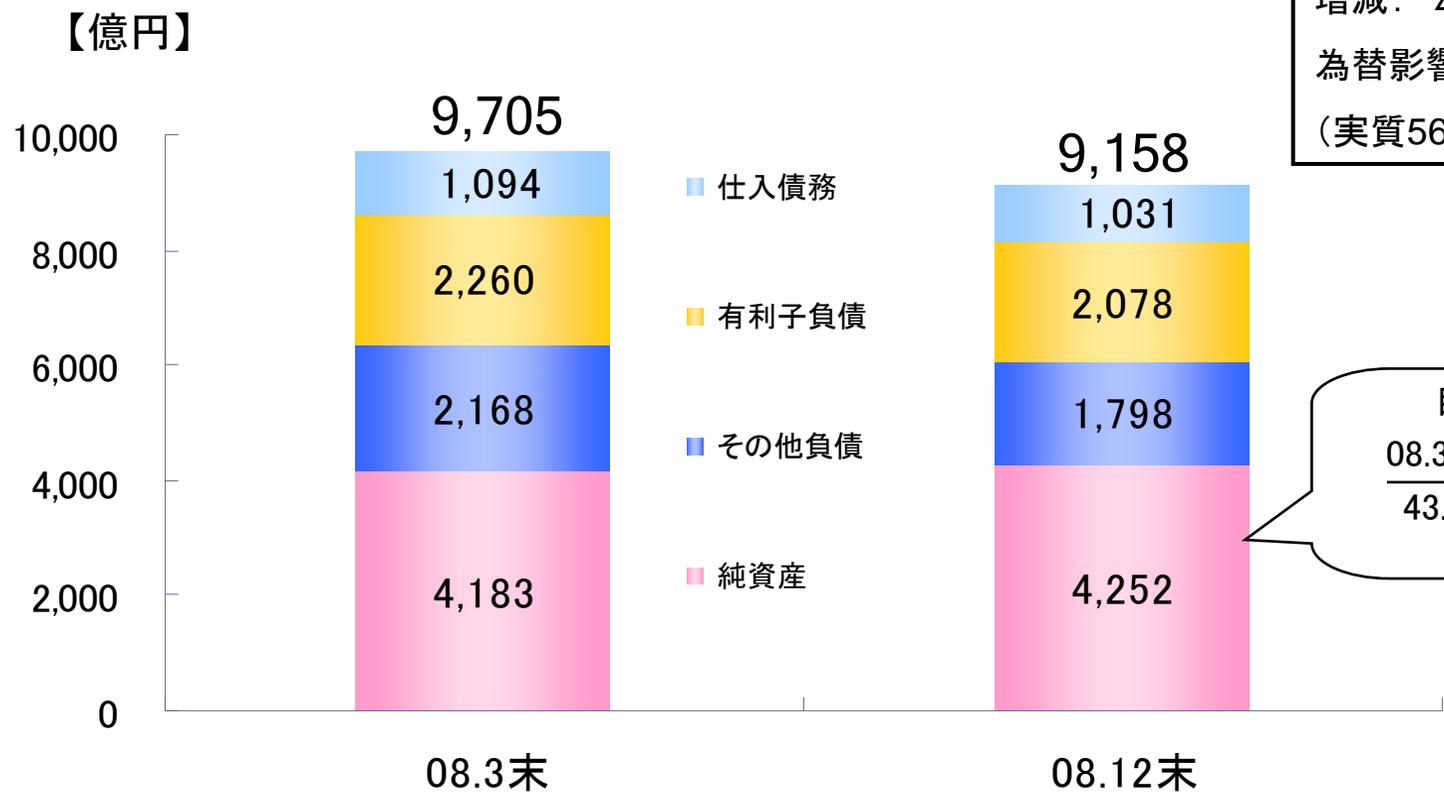
増減: $\Delta 547$ 億円
 為替影響額: $\Delta 491$ 億円
 (実質56億円の減)



貸借対照表(負債及び純資産)

負債・純資産の部

為替レート	08.3末	08.12末
US \$	100.19	91.03
ユーロ	158.19	127.96



増減: △547億円
 為替影響額: △491億円
 (実質56億円の減)

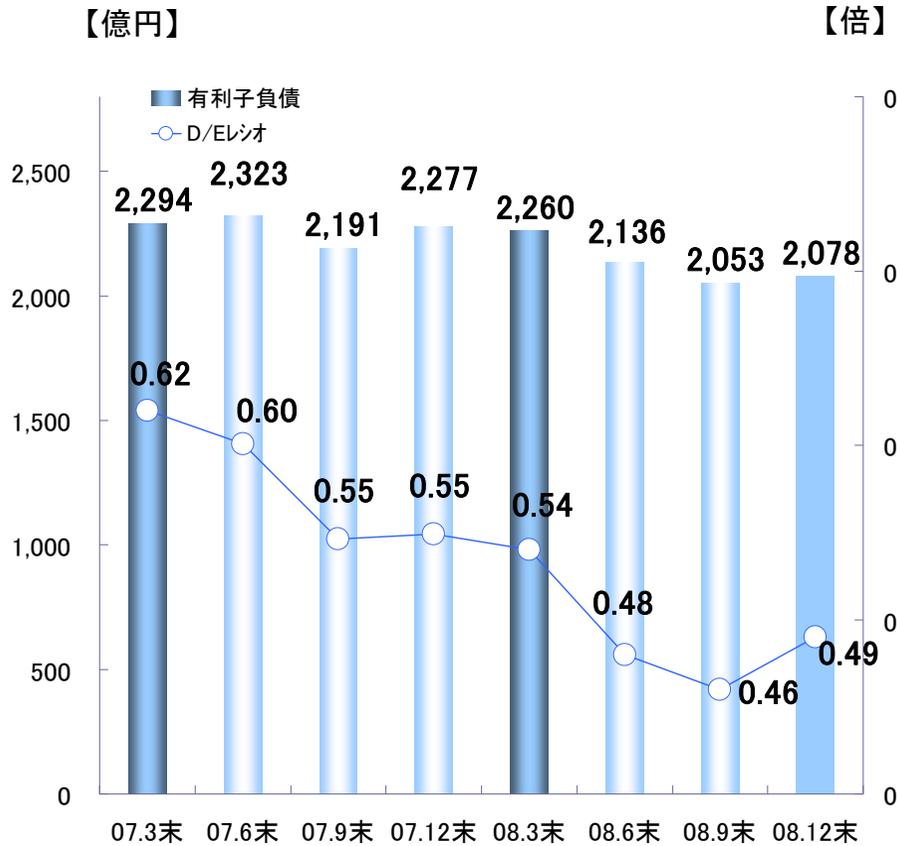
自己資本比率
 08.3末 43.0% → 08.12末 46.3%

08年12月末 有利子負債及び棚卸資産の推移



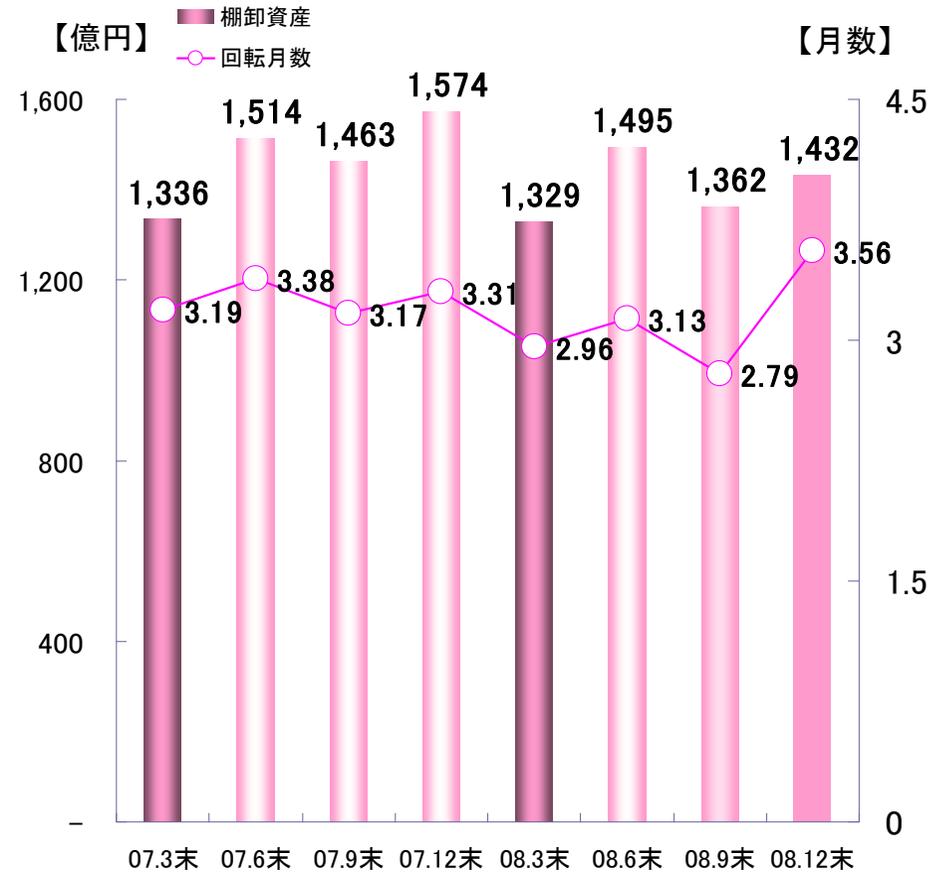
KONICA MINOLTA

有利子負債残高及びD/Eレシオの推移



D/Eレシオ:
 $\text{期末有利子負債} \div (\text{期末株主資本} + \text{評価} \cdot \text{換算差額等})$

棚卸資産及び棚卸資産回転月数の推移



棚卸資産回転月数:
 $\text{期首} \cdot \text{期末棚卸資産平均} \div (1\text{ヶ月平均売上原価})$

研究開発費・設備投資・減価償却費



KONICA MINOLTA

【億円】

	08年度				通期 予想	07年度				通期
	1Q	2Q	3Q	累計		1Q	2Q	3Q	累計	
研究開発費	209	210	208	627	850	187	197	207	591	813
設備投資	137	176	160	473	600	228	108	186	522	753
減価償却費	162	178	178	517	750	139	147	160	446	604
FCF	△ 93	201	△ 44	64	100	17	170	△ 3	184	462

連結人員

08.3末	08.6末	08.9末	08.12末	08.12vs08.9増減
31,717	38,359	37,876	38,310	434 KN買収など

※08.3末→08.6末 主な増減要因
 Danka 約1,800人
 中国事務機生産工場独資化 約4,200人

キャッシュ・フロー



【億円】 KONICA MINOLTA

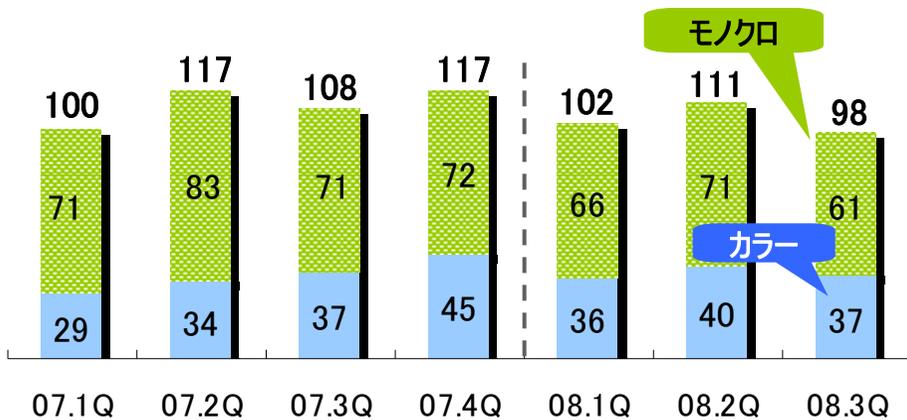
	08年度				07年度			
	1Q	2Q	3Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計
税金等調整前純利益	308	191	8	506	275	264	314	852
減価償却費	162	178	178	517	139	146	160	445
のれん償却額	17	24	24	65	17	17	21	54
投資有価証券売却損益	0	0	39	39	0	0	0	0
退職給付引当金の増減	27	11	12	50	5	8	5	17
事業譲渡及び株式売却益	△ 59	0	0	△ 59	△ 0	0	0	△ 0
フォトイメージング事業終了引当金増減	△ 13	△ 9	△ 7	△ 29	△ 17	△ 87	△ 12	△ 116
運転資本増減	△ 7	85	124	202	△ 12	1	△ 97	△ 107
その他	△ 29	△ 46	△ 48	△ 124	△ 3	△ 70	△ 18	△ 90
法人税等支払額	△ 184	△ 16	△ 143	△ 342	△ 186	7	△ 136	△ 316
I) 営業活動によるCF	222	417	186	826	218	285	236	739
II) 投資活動によるCF	△ 315	△ 217	△ 230	△ 762	△ 201	△ 114	△ 239	△ 555
I + II) FCF	△ 93	201	△ 44	64	17	170	△ 3	184
有利子負債の増減	△ 162	△ 33	128	△ 68	5	△ 115	75	△ 36
配当金の支払額	△ 39	△ 1	△ 52	△ 91	△ 53	0	△ 39	△ 92
その他	△ 12	△ 8	△ 4	△ 24	△ 1	△ 1	△ 2	△ 4
III) 財務活動によるCF	△ 213	△ 42	72	△ 183	△ 49	△ 116	35	△ 131

＜情報機器事業＞主要製品販売数量トレンド

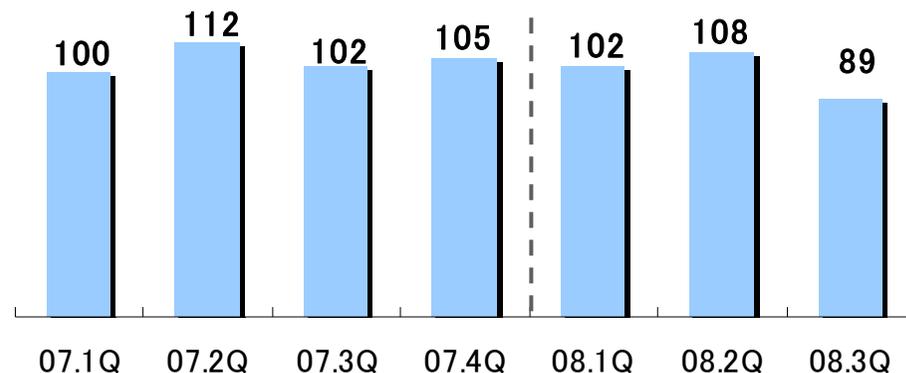


◆07年度1Q実績を100とした場合の指数

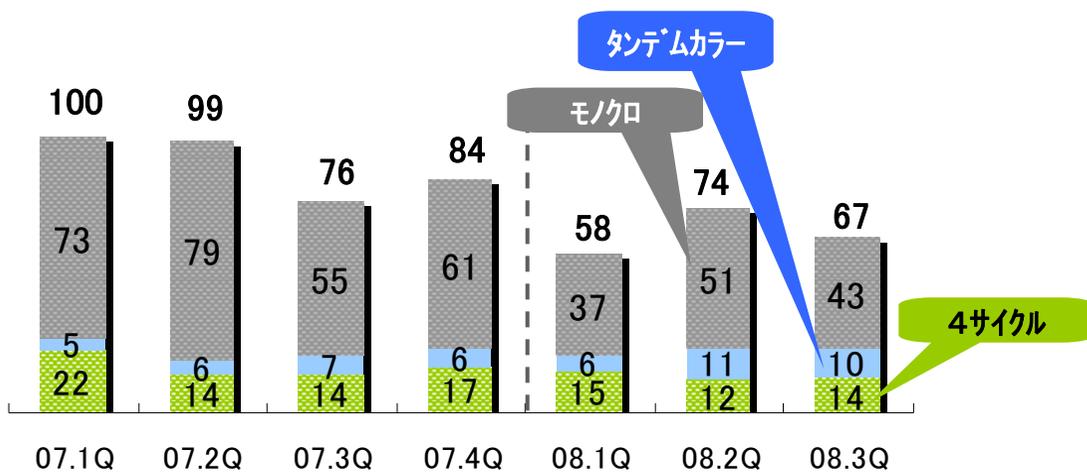
MFP(カラー/モノクロ)



プロダクションプリント(カラー+モノクロ)



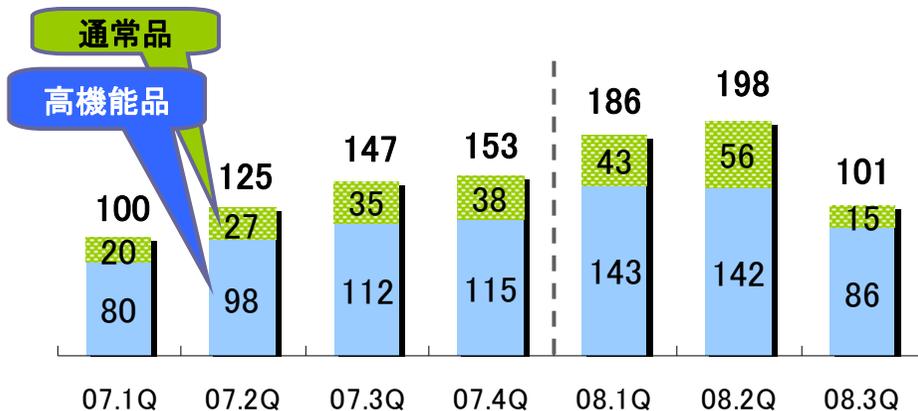
LBP



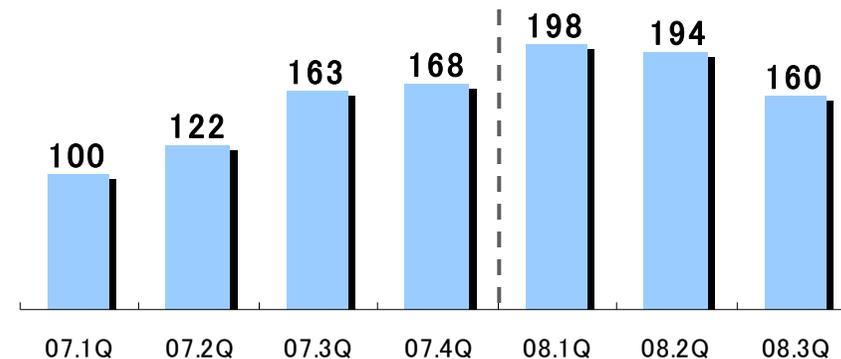
〈オプト事業〉主要製品販売数量トレンド

◆07年度1Q実績を100とした場合の指数

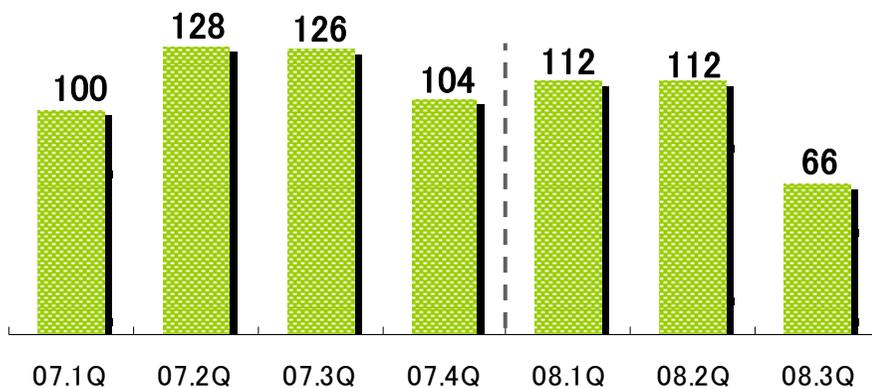
TACフィルム



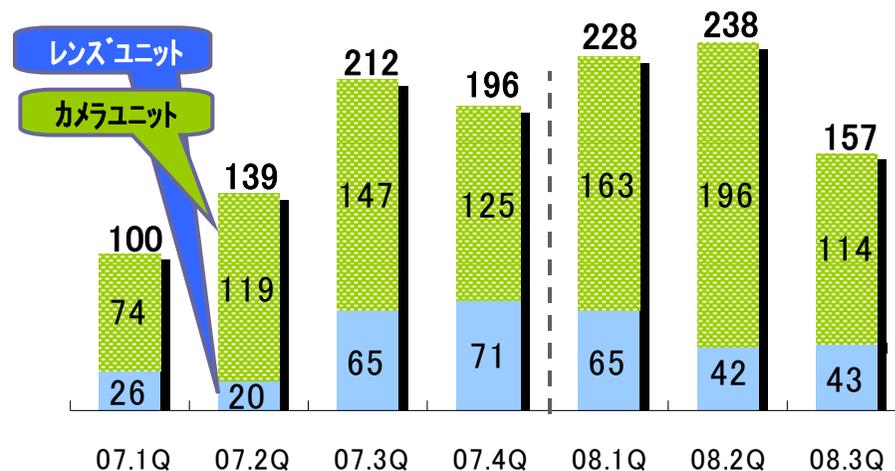
ガラスHD基板



光ピックアップレンズ



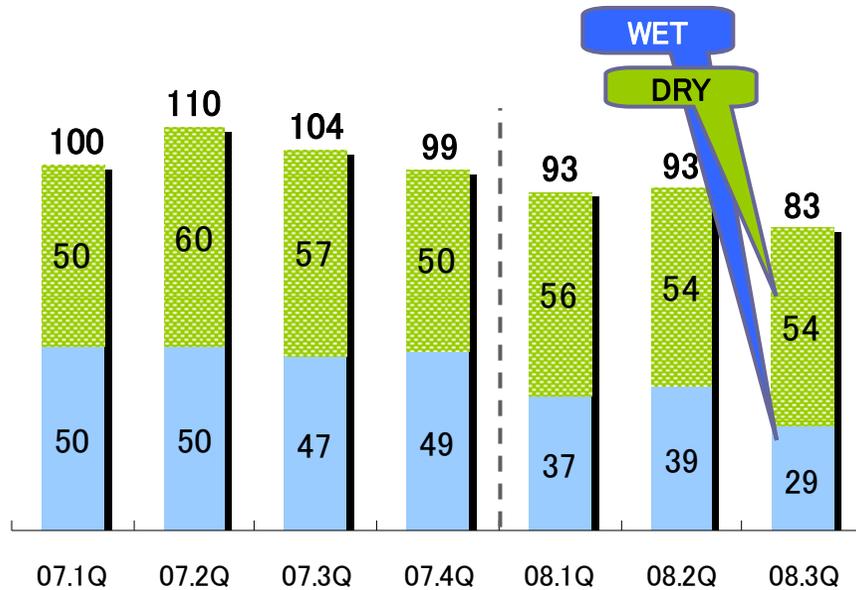
携帯用コンポーネント



<メディカル&グラフィック事業>主要製品販売数量トレンド

◆07年度1Q実績を100とした場合の指数

X線用フィルム(DRY/WET)



CR(デジタル画像入力機)

